

OncoFreeze

振幅法による呼吸同期 (HD・Chest) が時間延長なしで可能に



【OncoFreezeの利点】

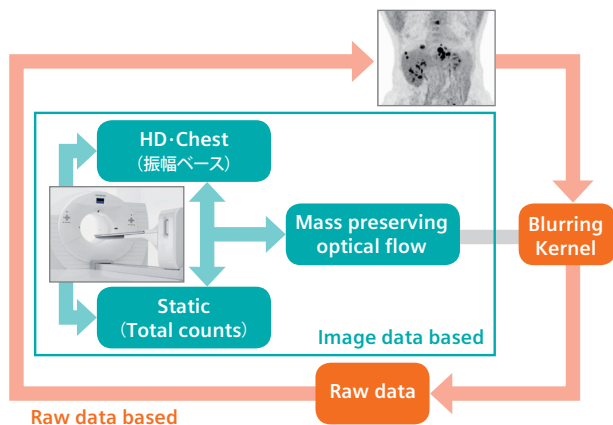
- ・呼吸同期でも時間延長はなし
- ・HD・Chestと同等の画質
- ・追加CTの必要もなし



1. Staticと同じ時間で、HD・Chestと同程度の画質

1. Static	2. HD・Chest	3. OncoFreeze
通常の収集時間	通常の2～3倍の収集時間	通常と同じ収集時間
同期なし再構成	振幅ベースの呼吸同期再構成	HD・Chest + モーションコレクション再構成

2. 短時間撮像を可能にするモーションコレクション再構成



① 現行の呼吸同期撮像 (HD・Chest)

HD・Chestでは、振幅法による再構成によって、呼吸のベースライン変動によらない画像の取得が可能でした。しかし、動きのある位相のデータを除外して再構成するため、カウントを得るためには時間が必要でした。

② OncoFreeze

OncoFreezeは、動態解析技術「オプティカルフロー」から導かれた関数により、動きを考慮した全位相のデータを活用したRawdataベースの再構成を行います。

これにより、検査中の全てのカウントを有効活用できるため、Static撮像と同等の時間で、呼吸によるアーチファクトを抑制した画像を収集することができます。